

マーケットの動き（2025年6月30日～7月3日）

先週の米国株式市場は、前週末比で上昇しました。

米関税交渉の進展期待が高まったことや、3日に発表された6月米雇用統計の結果が市場予想を上回ったことなどを好感し、株価は上昇しました。週初より、ハイテク株を中心に上昇基調を維持していたこともあり、S&P500種株価指数は史上最高値を更新しました。

欧州株式市場は、ドイツ株式市場は下落した一方、英国株式市場は上昇しました。

投資環境見通し（2025年7月）

外国株式相場は、米国、欧州ともに上値は重い

企業業績については、景気減速に加えて関税政策を巡る駆け込み需要の反動の影響から下押しが懸念されています。

米国株式相場は、関税政策を巡る不確実性は残るもののやや軟化し、駆け込み需要の長期化もプラスとみられますが、FRB（米国連邦準備制度理事会）が当面の利下げに対して慎重な姿勢を示していることに加えて、駆け込み需要の反動が懸念されることから、上値は重くなるとみています。

欧州株式相場は、米国関税政策による域内景気の減速が懸念される中、米国株式相場と同様に上値は重くなるとみています。

	7月3日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
S&P500種株価指数	6,279.35	1.72%	5.18%	5.67%	13.41%
NYダウ	44,828.53	2.30%	5.43%	4.91%	14.04%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日（休日の場合は前営業日）までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202507_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客様の投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客様自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

米国株価指数の推移



主要国株価指数の推移



※2024年6月28日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成